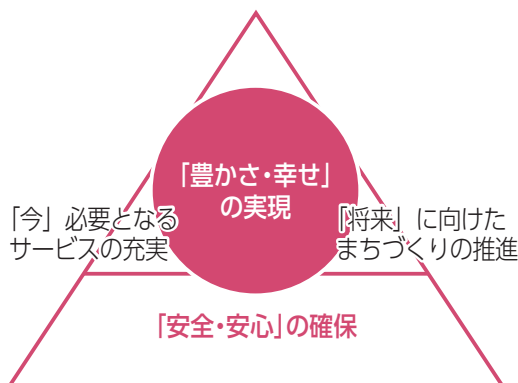


基本方針

感染症や物価高騰の影響が長期化する中、対応する施策の継続に加え、市民の皆さんの暮らしを支える「安全・安心」を確保する取組を着実に実施するほか、おにクルやダムパークいばきたの整備を機に、「豊かさ・幸せ」を実感できる施策をさらに進める“次なる茨木”の実現に向けた予算を編成。

“次なる茨木”の実現に向けた取組



「安全・安心」

小・中学校への体育館空調の設置
 中学校給食センターの整備
 誘致病院整備に向けた基本協定の締結等
 新型コロナウイルスワクチン接種の継続 等

「豊かさ・幸せ」

おにクル・広場の整備
 おにクル開館イベント等の実施
 安威川ダム周辺整備
 元茨木川緑地リ・デザインの推進 等

令和5年度

当初予算

市の財政情報発信キャラクター「いばら騎士」と一緒に、予算の詳細を見ていきましょ。

問合せ 財政課 ☎ 620・1612

当初予算額

区 分	令和5年度 予算額	昨年度との比較	
		増減額	増減率 (%)
一 般 会 計	1,112 億円	35 億 1,000 万円	3.3
特 別 会 計	599 億 5,105 万円	17 億 9,132 万円	3.1
財産区会計	49 億 2,686 万円	△ 6,246 万円	△ 1.3
国民健康保険事業会計	274 億 859 万円	7 億 1,405 万円	2.7
後期高齢者医療事業会計	48 億 4,139 万円	2 億 1,093 万円	4.6
介護保険事業会計	227 億 7,421 万円	9 億 2,880 万円	4.3
下水道等事業会計	105 億 728 万円	1 億 5,250 万円	1.5
水道事業会計	96 億 6,258 万円	15 億 6,099 万円	19.3
総 計	1,913 億 2,091 万円	70 億 1,481 万円	3.8

一般会計当初予算額は、「おにクル」や「ダムパークいばきた」等の整備を進めるために、前年度から増額しているんだ



レッド

市民1人当たりの予算額（一般会計） 約 39 万円



福祉・子育て
 支援等の充実
 177,600 円



教育・文化の向上、
 共創の推進等
 82,300 円

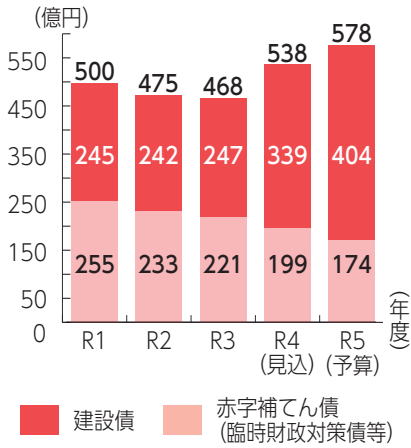


環境・保健衛生の向上
 35,600 円

道路・公園等の整備 27,500 円
 庁舎管理や住民票の発行等 23,400 円
 市債（借金）の返済 19,300 円
 消防・救急業務 10,000 円
 農林・商工業の振興 6,800 円
 その他 7,900 円

人口 284,791 人（令和5年1月末時点）で計算

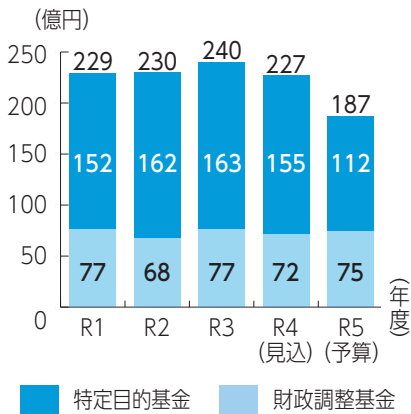
市債（借金）の残高



計画的に運用している市債を活用して、令和4・5年度は「おにクル」や小中学校体育館空調の整備等を推進するんやな

ブルー

基金の残高



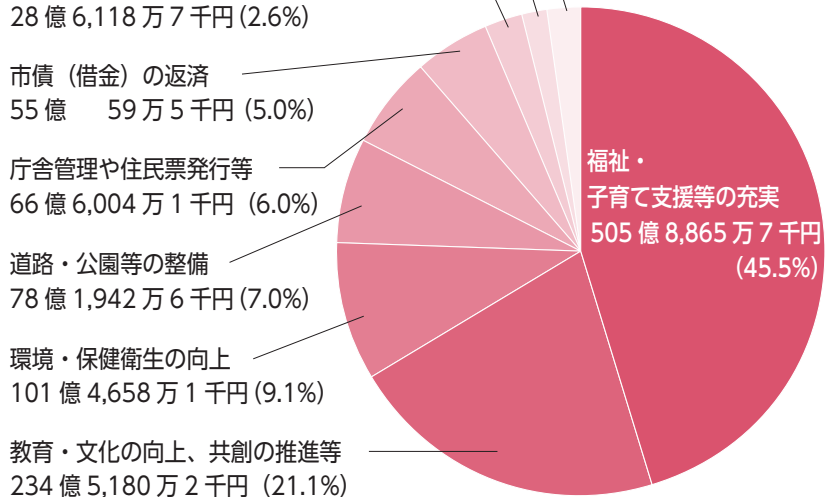
令和4・5年度は、これまで計画的に積み立ててきた特定目的基金を活用して、秋に開館する「おにクル」の整備等を推進するのだ

オレンジ

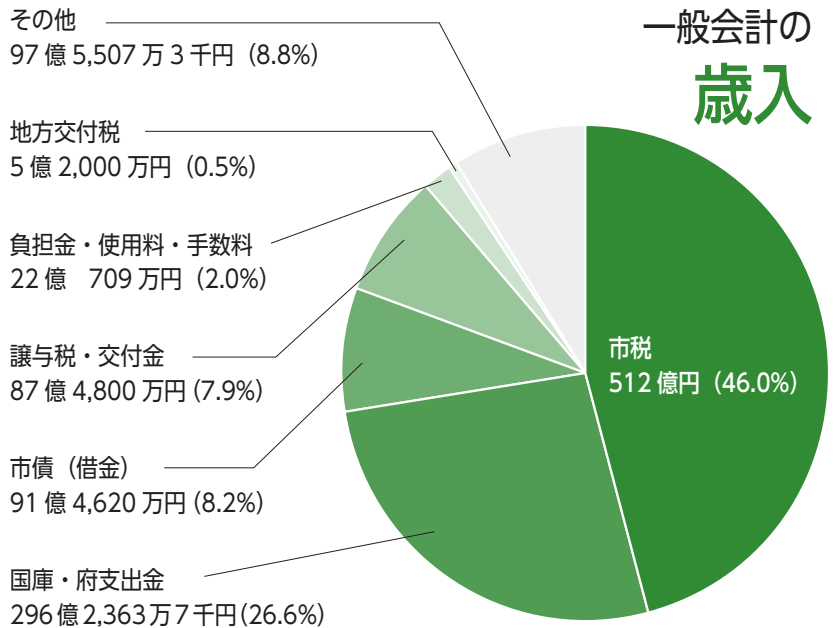
一般会計予算の内訳

- その他 22億 4,910万 2千円 (2.0%)
- 農林・商工業の振興 19億 2,260万 9千円 (1.7%)
- 消防・救急業務 28億 6,118万 7千円 (2.6%)
- 市債（借金）の返済 55億 59万 5千円 (5.0%)
- 庁舎管理や住民票発行等 66億 6,004万 1千円 (6.0%)
- 道路・公園等の整備 78億 1,942万 6千円 (7.0%)
- 環境・保健衛生の向上 101億 4,658万 1千円 (9.1%)
- 教育・文化の向上、共創の推進等 234億 5,180万 2千円 (21.1%)

一般会計の歳出



一般会計の歳入



ビルド＆スクラップで健全性を確保！

市民サービスの充実を図る「ビルド（新たな事業を実施）」するために、「スクラップ（既存事業の見直し）」して進めることにより、まちづくりを支える財政の健全性の確保にも取り組んでいます。



「ビルド＆スクラップ」という市独自のスローガンのもと、毎年の予算編成に取り組んでいるんだね

グリーン

■ ビルド (新規・拡充事業の実施)

⚠ 財源不足部分 ➡ スクラップ

